

# 目 次

まえがき

第 1 章 背景	1
第 2 章 研究の概要	4
第 3 章 定点疲労試験	5
3.1 試験方法	5
3.1.1 試験機	5
3.1.2 供試体	5
3.1.3 载荷方法	8
3.1.4 き裂の確認方法	10
3.2 試験結果	13
3.2.1 き裂範囲の推定方法	13
3.2.2 初期状態の推定	15
3.2.3 UT によるき裂の発生と進展の推定	16
3.2.4 破面調査	51
3.2.5 破面観察結果と超音波探傷試験による推定結果の比較	58
3.2.6 ひずみの計測結果	62
3.2.7 疲労試験結果のまとめ	131
3.3 疲労耐久性の比較	133
3.3.1 概要	133
3.3.2 状態変化点の整理	134
3.3.3 疲労耐久性と板厚の関係	146
3.3.4 各部位のひずみの振幅と疲労耐久性の関係	151
3.3.5 まとめ	158
第 4 章 解析による検討	159
4.1 解析の概要	159
4.2 モデル化方法	159

4.2.1 解析モデル	159
4.2.2 載荷位置	163
4.2.3 評価位置	165
4.3 解析結果	168
4.3.1 解析結果	168
4.3.2 ひずみ振幅の合成	185
4.4 まとめ	190
第5章 総括	192

資料-1 マクロ破面観察写真